

第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会

Patient Advocate Program

患者・家族向けプログラム



～Beyond Borders～ 今こそ、境界線をこえるとき～

本プログラムは、第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会の
患者・家族、一般の方々に向けた
参加費優待プログラムです

(医療関係企業・代理店等の方は一般参加枠でお申し込み下さい)

2018年

日時 **7月19日(木) - 21日(土)**

会場 **神戸国際展示場 / 神戸国際会議場
 神戸ポートピアホテル**

参加費 **<3日間> ¥1,000**

<http://www.congre.co.jp/jsmo2018>



■会場アクセス

神戸国際展示場・神戸国際会議場・神戸ポートピアホテル

飛行機で	関西国際空港	[ベイシャトル / 約30分]	神戸空港	[ポートライナー / 約8分]	市民広場駅
	伊丹空港	[リムジンバス / 約70分]	三宮駅	[ポートライナー / 約10分]	
新幹線で	JR 新神戸駅	[シャトルバス / 約25分]	神戸ポートピアホテル	[シャトルバス / 約15分]	市民広場駅
		[タクシー / 約20分]	神戸国際会議場	[ポートライナー / 約10分]	
		[タクシー / 約40分]	神戸国際展示場	[タクシー / 約10分]	
		[市営地下鉄 / 約2分]	三宮駅	[シャトルバス / 約15分]	



患者さん・ご家族、支援者の方に、交通・宿泊費の助成を行います



「トラベルグラント」

Travel Grants

第16回日本臨床腫瘍学会学術集会では、
 Beyond Borders をテーマとし、職種や立場の境界を越えて
 がん医療の向上のために協働していくために、
 PAPIにより多くの患者さん・ご家族、支援者の方に
 ご参加いただきたいと思います。宿泊費の助成を行います。

トラベルグラント募集要項

申し込み締切 4/30(月)まで

応募方法：インターネットのみとさせていただきます

<http://www.m2cc.co.jp/jsmo/2018/pap.html#travel>



プログラム内容

内容は変更になる可能性もあります。
講師等は Web サイトでご確認ください

時間	テーマ
7月19日(木)	10:00-10:30 PAP 参加オリエンテーション 第16回日本臨床腫瘍学会学術集会事務局・PAP 運営事務局
	11:20-12:10 ランチョンセミナー：日本のがん対策とこれから 天野 慎介 (一般社団法人全国がん患者団体連合会)
	12:30-14:00 会長企画 ＊ポートピアホールでご視聴下さい 中西 洋一 (第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会会長 九州大学胸部疾患研究施設 教授)
	14:30-15:20 どうすれば主治医とうまく話せるの?～伝える力を高めよう～ 松本 和也 (スピーチコンサルタント：元NHK アナウンサー)
	15:30-17:00 患者会活動 A to Z～みんなが知りたいことを共有しよう～ ＊トラベルグラント応募者から演者を指定し、事前に通知します 中西 洋一 (第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会会長 九州大学胸部疾患研究施設 教授)
7月20日(金)	9:30-10:20 がん薬物療法のイロハ 高山 浩一 (京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学教室)
	10:40-11:30 がんの免疫療法 これまでとこれから 北野 滋久 (国立がん研究センター中央病院 先端医療科)
	12:10-13:00 ランチョンセミナー：がんゲノム医療のこれから 武藤 学 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座)
	13:30-16:05 スポンサードシンポジウム中継 「がんサバイバーシップ 研究からケア実践へ」
7月21日(土)	9:30-10:30 がん患者と家族のこころのケア 小川 朝生 (国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科)
	11:00-12:00 がんと暮らし～仕事のこと、治療費のこと、支援制度のこと～ 石田 周平 (NPO 法人がんと暮らしを考える会)
	12:50-13:40 ランチョンセミナー：臨床試験～ガイドラインができるまで～ 瀬戸 貴司 (九州がんセンター 呼吸器腫瘍科)
	14:00-14:50 その人らしさを支える緩和ケア 坂本 節子 (九州大学病院 緩和ケアセンター)

- 原則、学術集会で実施される全プログラム・セッションへの参加が可能です。
(ただし薬機法：旧薬事法の都合上、企業共催のプログラム・セッションにはご参加いただけません)
- 上記理由により、企業展示ブースへのお立ち寄りもご遠慮下さい。
- 各日、ランチョンセミナーには昼食としてお弁当が提供されます。

締切：7月5日(木)午後5時まで

応募方法

インターネットからの申込み

<http://www.m2cc.co.jp/jsmo/2018/pap.html>

ファックスでの申込み

03-5829-4174

以下の必要事項を明記し、03-5829-4174 までファックスにて送付下さい。なお、ファックスで申し込まれる方は、事務局より日本臨床腫瘍学会の表記がある参加票がファックス送信されます。この点をご了承頂き、お申込み下さい。
1、お名前(ふりがな) 2、性別 3、年代 4、お立場(患者・家族・医療者、ヘルスケア関係企業、その他) 5、FAX 返信票送信先 6、連絡先電話番号

【参加受付と方法】

- ①インターネットを通じ申し込まれた方は、自動返信メールが届きますので、PAP 参加受付にて自動返信メールのプリントアウトをご提示下さい。
- ②ファックスで申し込まれた方には、事務局より参加票がファックスにて送付されますので、参加票を PAP 参加受付にてご提示下さい。
- ③学術集会参加にあたっては、必ず参加受付に立ち寄り、参加費をお支払いのうえ、市民向けプログラム参加ネームタグをご用意下さい。
- ④3日間通しての参加費は1,000円ですが、1日のみのご参加でも1,000円となります。
＊当日の参加受付についての詳細は、申し込みを受け付けた方に、改めてご連絡を差し上げます。

問合せ先

メディカル・モバイル・コミュニケーションズ合同会社内
JSMO 2018 PAP 運営事務局 担当：川上
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-5-2 文星堂ビル 1 階
電話：03-5829-4173 ファックス：03-5829-4174
E-mail：info@m2cc.co.jp

このプログラムの応募にあたっては、応募基準、注意事項があります。
本実施要項をよくお読みの上ご応募頂きますようお願い致します。

応募基準

- 応募者個人が、以下に該当する団体に所属していない
- ・特定の医療機関、医師を支持、あるいは助成を受ける団体
 - ・承認、未承認にかかわらず、特定の治療法を支持、推進する団体
 - ・特定の健康食品、健康器具等を推奨、販売する団体
 - ・特定の政治団体、宗教等を支持、あるいは助成を受ける団体
- ＊上記項目は、個人の信教の自由、及び政治活動の自由を妨げるものではありません。

プログラムに関する注意事項

- ① 学会場までの交通費、宿泊費はご自身で負担頂き、またご自身で手配下さい。別途、参加者への交通・宿泊費助成(トラベルグラント)プログラムもございます。詳しくは、ホームページに掲載のトラベルグラント募集要項をお読み下さい。
- ② 本プログラム(PAP会場)以外での発表者・医療者への質問はお控え下さい。
- ③ 原則、許可されたプログラム以外での写真撮影、動画収録、音声録音は禁止とさせていただきます。
- ④ PAP 会場以外で、学会に参加する医師をはじめとする医療者への質問、相談はご遠慮下さい。
- ⑤ 薬機法：旧薬事法による「広告の制限」より、企業展示ブースへの立ち入り、企業共催セミナー(ランチョンセミナー、イブニングセミナーなど)への参加はできません。
- ⑥ 学術集会会場内での迷惑行為・暴力行為は禁止します。
- ⑦ 上記①～⑥を遵守頂けない場合、参加をご遠慮頂く場合があることをご了承下さい。

FAX 送信用紙

03-5829-4174

第16回

日本臨床腫瘍学会学術集会

Patient Advocate Program 患者・家族向けプログラム

事前参加登録申込み

一般受付	上記の注意事項を読んで、内容に同意し申し込みます	はい	<input type="radio"/> をつけてください。
お名前(ふりがな)		性別	男 女
立場に○をつけてください。 がん患者(がん体験者) / がん患者家族・遺族 / がん患者支援者		年齢	代
FAX 返信票送信先		連絡先電話番号	